

# 第7回桂川の豊かな自然環境と

## 治水・防災の取り組みを知ろう

—ヒメボタルなどが棲む環境や

治水対策(竹林伐採体験)について—

濁流の中の淀川河川公園(大山崎地区)

ヒメボタルの飛翔

三川(桂川、宇治川、木津川)合流前の桂川下流域は治水対策により、ワンド等が整備され、アサザやヨドゼゼウなど、重要な動植物の生育・生息地となっています。

また、オギなどの生育する岸辺の草地には、日本で一番小さなネズミの「カヤネズミ」が生息し、右岸高水敷(淀川河川公園及び桂川河川敷公園など)には、森のホタルと呼ばれる「ヒメボタル」が生息するなど、自然が豊かな地域です。

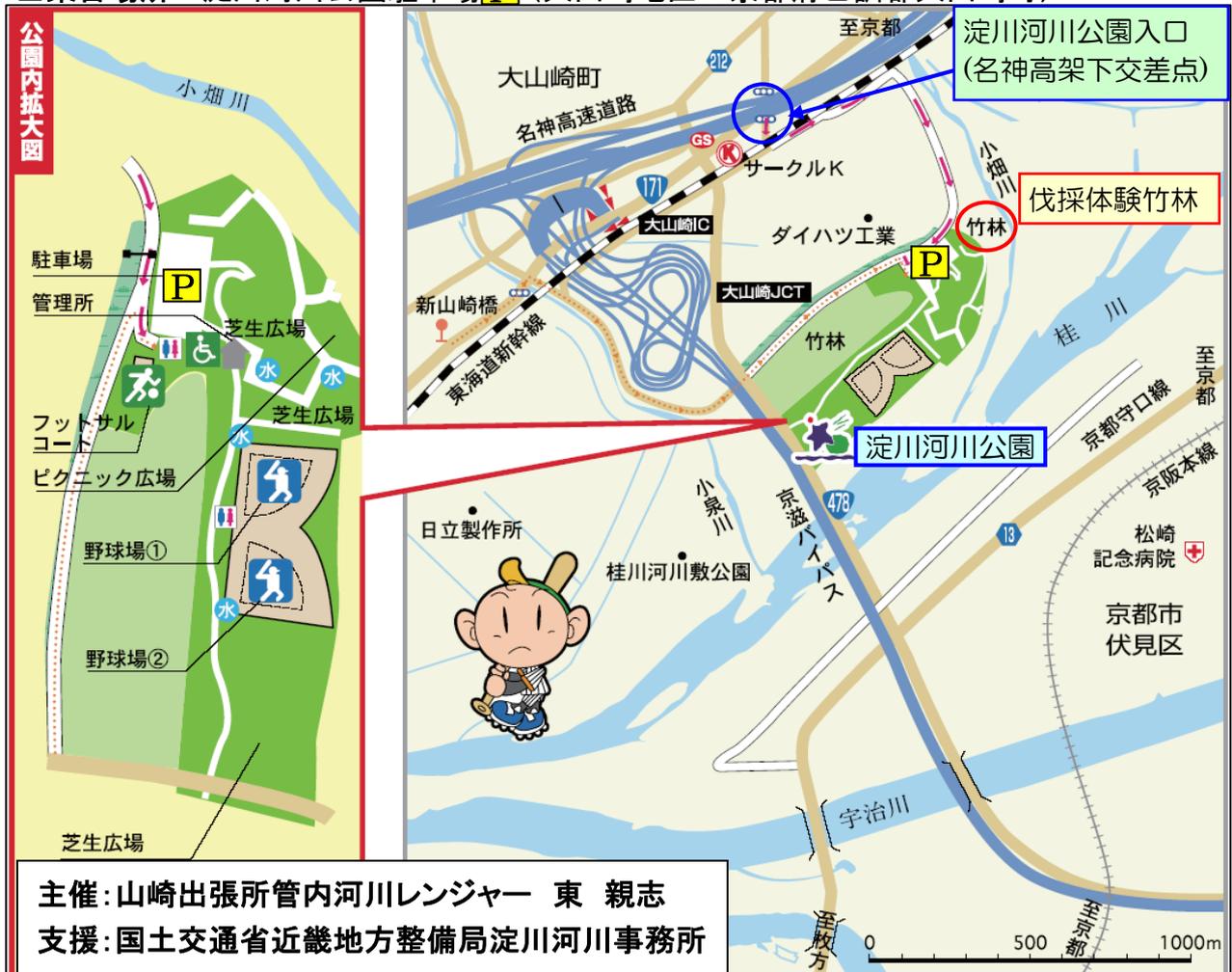
今回、この桂川におけるヒメボタルなどの棲む環境や国土交通省淀川河川事務所が取り組んでいる治水・防災の内容紹介と、河道維持管理のための竹林伐採体験を行います。

なお、伐採した竹(マダケ)は、お持ち帰りできます。

環境の現状や河川整備などの状況を把握するとともに、問題点、課題などについて考え、環境保全・治水のための方策について一緒に考えていきましょう。

■日時 平成30年1月14日(土) 13:30~16:00 13:00~ 受付開始 **雨天決行**

■集合場所 淀川河川公園駐車場P(大山崎地区:京都府乙訓郡大山崎町)



主催:山崎出張所管内河川レンジャー 東 親志

支援:国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所



カヤネズミ

(出典：2014年7月多摩動物園企画展より)

■参加対象者

中学生以上定員30人

■持ち物・服装

飲み物、筆記用具、帽子、タオル、軍手、  
雨具（傘など）

■参加お申込み

下記申込書に必要事項を記入の上、郵送かFAX（切り取らずに）、または必要事項を明記の上、電子メールにてお申し込みください。

**お申込締め切り日：平成30年1月12日（金）**

※ただし、定員（30名）に達し次第、受付を閉め切らせていただきます。

■お申し込み・お問い合わせ先

「淀川管内河川レンジャー事務局」

京都市伏見区葎島金井戸町官有地

TEL/FAX 075-611-2271（受付時間 9:00～17:00 月曜日休日）

E-mail jyouryuu-kasen@nifty.com

【ヒメボタル】〔京都府レッドデータブック 要注目種〕

陸生のホタルで「森のホタル」と呼ばれています。

大きさは、7～10mm程度の小さなホタルですが、ストロボのように点滅して発光します。幼虫は陸生貝類（キセル貝など）を主な餌として土の中で生活しています。



第7回 桂川の豊かな自然環境と治水・防災の取り組みを知ろう

参加お申込書

※行事保険に加入します。

複数でのご参加（保護者、お友達など）

の場合、こちらにご記入ください。↩

フリガナ  
お名前

フリガナ  
お名前

ご住所

お名前

電話番号(携帯番号)

お名前

E-mail

お名前

※個人情報の取り扱いについて

申込書に記入事項については、今回の自然観察会の連絡のみに使用し、第三者への提供、目的以外の使用は一切いたしません。

※ご連絡先（必ずご記入ください）

電話番号(携帯番号)：当日に急ぎご連絡する場合等に使用いたします。ご本人様が連絡を受け取ることのできる電話番号(携帯番号)をご記入ください。

E-mail：前日までのご連絡に使用します。